

白杵市 施策評価シート  
(令和3年度)

評価 担当者	課名 建設課	氏名 高野 裕之	内線 2600
-----------	-----------	-------------	------------

コード	VI-18-40	施策名	魅力ある公園整備と適正な維持管理
施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくりの方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
5年後のめざす姿	あらゆる世代が交流し、憩い、遊べる場になるよう、適切な維持管理を行うことで市民が安心・安全に利用できる魅力ある公園をめざします。		
施策の内容	公園施設の適切な維持管理を効率的かつ計画的に実施し、個々の公園に関する整備方針を策定します。		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
遊具施設の安全性	遊具施設の安全性	保守・点検された遊具数/ 公園の遊具総数	目標		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	%	100.0	100.0	100.0		
			達成率	%	100.0%	100.0%			
白杵市総合公園の子供広場の利用者数	白杵市総合公園の子供広場の利用者数	指定管理者調べ報告書	目標	人	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000
			実績	人	67,000	58,449	59,521		
			達成率	%	87.2%	88.8%			
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の分析			遊具点検は「遊具の安全に関する基準」に則り定期点検を確実にし安全の確保を保持します。今年度も引き続き、コロナ禍の中、利用者数の減少がみられました。						

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査結果 (R3調査)	見直し領域	2.57	2.06	2.06
市民意識調査結果分析	令和3年度実施のアンケート結果では、必要度が低く、「満足度」が高い「見直し領域」に位置しており、目標達成の状況やサービスの供給量を検証する必要があります。			
	白杵市総合公園や吉四六ランドに大型遊具を設置してから一定の評価を頂いており、今後も適切な維持管理に努めて参りたいと考えています。			

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	市民の方が安心して利用できる魅力ある公園整備は一定の成果は出ていると考えますが、市民意識調査結果や子育て世帯の意見を聞くなど市民皆様の意向に注視しながら、公園の適切な維持管理に努め更なる取り組みとして石仏公園の魅力アップに取り組んでいきたいと考えています。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長 評価	公共 5 カ 年	他の 関連 施策 コード
				R2年度 実績	R3年度 実績	令和4年 度年度 見込み			
1	公園施設補修事業	建設課	○	17,485	15,283	10,000	継続	○	
2	公園遊具点検事業	建設課	○	689	645	600	継続	○	
3	吉四六ランド施設補修事業	建設課	○	8,993	9,493	13,800	継続	○	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				27,167	25,421	24,400			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
概ね順調 白杵市総合公園については、現計画の施設整備は完了しています。今後は定期的な維持管理に努めながら、石仏公園の魅力アップに取り組む必要があると考えています。	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度 実施	指標の実績の推移に、一部未達成のものもありますが、新型コロナウイルス等による影響などによるもので、事業としては、概ね順調に推移しています。現状の取り組みを継続していくこととしました。
	目標を達するため、現状維持とする

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
維持	総合公園の利用者については、コロナの影響があり、過去2年間は減少しているが、影響が緩和されれば、数字は戻ってくるという印象。公園は、利用者から好評を得ていると感じている。公園の管理については、地区などに依頼しながら適切に管理ができれば良い。

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

総合公園の利用者は、令和2~3年度はコロナ禍の影響があったが、今年度は、少しずつ影響が減ってきている。天候等の影響もあるが、引き続き高い目標を定め取り組みたい。公園管理のあり方については、市が所管する公園は成り立ち等によりさまざまな形態があり、整理を進めている。整理を行ったうえで、管理内容の方法を検討したい。